

兵庫県のり漁場環境情報 (淡路周辺海域 9号)

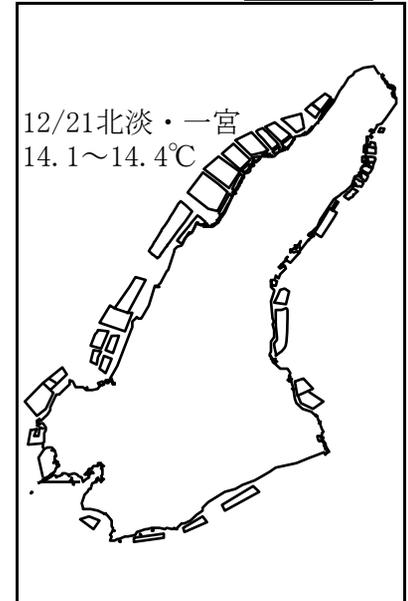
2020年12月25日発行
兵庫のり研究所

コシノディスカスが確認されますが、一部漁場を除き散見される程度と少なく、それ以外の珪藻はほとんど確認されませんでした。窒素は、西浦及び東浦海域で3 $\mu\text{g-at/L}$ 台、南浦海域で2 $\mu\text{g-at/L}$ 前後でした。

(珪藻ほか)

コシノディスカスが阿万漁場で海水1Lあたり280細胞、灘漁場で100細胞とこの海域としては多く見られ、窒素は2 $\mu\text{g-at/L}$ 前後とやや低い値であった。それ以外の海域ではコシノディスカスは50細胞前後と散見される程度で、窒素は3 $\mu\text{g-at/L}$ 台の値を示している。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	3.7	3.4	6.1	4.9
	リン	0.50	0.47	0.58	0.58
西浦地先	窒素		3.1	5.8	4.8
	リン		0.54	0.63	0.65
南浦地先	窒素	3.1	3.2	6.1	4.4
	リン	0.52	0.53	0.61	0.56

(12/18)

(12/25)

栄養塩 (窒素) 図

2020年12月25日調査

